

入曽まちづくりの会は署名を重く受け止めています。署名と皆さんの声を提出、9月・12月議会で陳情しました。皆さんの思いは確実に市に届いています!

Q: 駅周辺に看板が出始めている今なぜわざわざ?

A: 皆さんにとって重要なことであるにも関わらず、重大な欠点が狭山市から一切伝えられず、橋上駅舎の工事が始まる前にお知らせしなければと思ったからです。(看板に絵を描いてごまかせる問題ではありません。)

●駅前広場は必要。でも橋上駅舎化は違うのでは? 疑問抱く方も多いです。

→みなさんがなぜ違和感を抱くのか、それは狭山市の資料等から明らかになってきました。

①通学路が含まれる駅周辺道路の混雑がかえって悪化

- ・駅南側からの東口利用者、送迎車が多いにも関わらず、北側に駅舎移設するため歩道がない通学路を歩く人が増える見込みです。(入曽停車場線の歩行者2879人/12時間→3067人/12時間)
 - ・駅南側からは新しく造られる東口駅前広場を利用しづらく、そのため歩道がない通学路の交通量が増加する懸念があります。(駅南側からは歩行者約39%、送迎車約74%)
- さらにイオンによる影響がありますが、次号以降でお伝えします。>



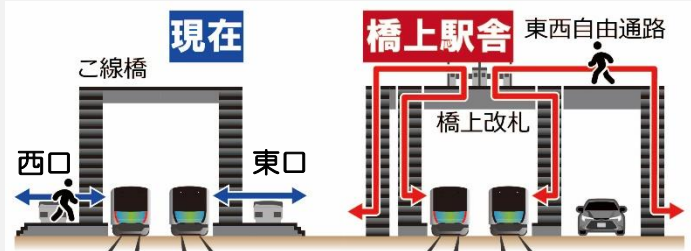
*<橋上駅舎化の目的が崩れてきています>

これまで「交通量を減らす」としていた入曽停車場線について、入曽駅周辺整備担当課長も「入曽停車場線の交通量が確実に減るとは言えない」と認めました。

出典：9月議会の現地視察時の議事録に記載

②昇り降りが増えて不便

- ・電車に乗る時必ず昇り降りが必要です。駅の中の移動距離も増えます。特に遠くなる駅南側から3~5分程度余計に時間がかかってしまいます。
- ・駅の中の余計な移動があるため、近くなるように思える駅北側もかえって遠くなる場合があります。



③西武の駅舎建替えが全額狭山市負担(約37.2億円) 2021年時点 今後上昇見込

(他自治体でも前例がなく、国の要綱にも反する内容です)

※市が主張する「請願駅」である場合でも、地上駅舎建替え額相当、機能増強分は鉄道側の負担になるのが通例です。
・そもそも橋上駅舎化は不要です。今のままでは真に改良が必要な駅周辺の道路整備より駅舎建替え費用の方が高く、以前から要望がある通学路や、その一部である踏切拡幅等は放置される等の矛盾があります。資材高騰等で建設費はさらに上昇してしまう見込みです。民間事業者に便宜を図る一方、周りの道路は放置のままで良いのでしょうか?

◆どうやって改善しようと考えているの?

★裏の署名用紙をご覧ください! 次号ではどのように改善できるかを詳しく説明します!



現在の駅舎(改札口)を活かした入曽駅周辺整備を求める署名

入曽まちづくりの会は、以下の趣旨に賛同いただける皆様の署名のご協力をお願い申し上げます。

● 入曽駅現改札口の存続、橋上駅舎化は中止

● 駅周辺の安全対策・利便性向上策の促進

駅周辺の道路・通学路の安全対策：

- ①自動車流入防止対策、②歩道設置、③南東側ロータリー新設、④駅南側の踏切拡幅、⑤十分な台数の駐輪場確保

● 東西自由通路は住民の意見を踏まえた検討



↑オンラインでも署名できます！
※但し、重複を防ぐためオンライン又は紙のいずれかをお選び下さい。

● 主な理由

- (1) 駅自体がバリアフリー化済みで使い勝手が良く、狭山市として税金を投入する意義がありません。
- (2) 橋上駅舎化で無駄な昇り降りが生じ、ホームまでの距離が長くなり、不便になります。
- (3) 歩行者と車両の安全対策は必要不可欠で、早急な対策が求められます。
(道路拡幅が難しい場合でも、自動車のう回路設置、線路脇の活用、道路幅が一定以上ある区間へのできる限りの歩道設置など、あらゆる手段を活用)
- (4) 駅前への自動車流入を防ぐには駅南東側にもロータリーが不可欠です。
(駅への送迎車の約74%が駅南側から来ます。)

お名前	ご住所（番地までお願いいたします。）

※頂いたご署名は、目的以外には一切使用しません。どなたでもご署名いただけます。

★A コープ入口(イチョウの木がある方)ケヤキの署名 BOXにお入れいただくか、

下記までご連絡下さい！狭山市内であればご署名をお預かりにお伺いします！

入曽まちづくりの会 連絡先：阿部 Tel：080-5659-9836 Mail：irisomachi@gmail.com